

積極的疫学調査のデモンストレーション

映像1（導入：約13分）

自己紹介

保健師

こんにちは。千代田区保健所の保健師の市川と申します。千葉さんのお電話でよろしいでしょうか。

患者

はい。

保健師

先日、新型コロナウイルス感染症のPCR検査をお受けになったと思いますが、検査結果はもうお聞きになっていますか。

患者

今朝、陽性だと聞きました。

保健師

はい。今回、千葉さんは、PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性であることがわかりました。それで、本日は、今後の療養先を検討するために今の症状などを聞かせていただきたいことと、千葉さんの周囲で感染リスクが高い人がいないかどうかを確認するためのお電話をさせていただきました。今、体調はいかがでしょう。

目的の説明
体調の確認

患者

今は、咳もおさまって、大分良くなってきました。

保健師

そうでしたか。何よりです。それでは、このままお話を続けてもよろしいでしょうか。30分かもしくはそれ以上かかってしまうと思うのですが。

所要時間の説明

患者

わかりました。いいですよ。

保健師

ありがとうございます。もし、途中で体調が悪くなったなど、あればいつでもおっしゃってください。中断することも出来ますので。

患者

はい。わかりました。

保健師

ありがとうございます。でも、今朝陽性だっということがわかって、色々と不安に思うことあったのではないのでしょうか。

心情の確認

患者

そうですね。体調はよくなってきているんですけど、仕事先になんといいのとか、どうしたらいいんだろうとか、まだうまく整理が出来ていません、自分なりに気を付けてはいたつもりなんです。

保健師

そうですね、ご自身の体のことだけでなく、周りのことも考えなければいけないですね。気を付けていたからといって感染しないというものではありませんし、誰もがかかる可能性があるものですからね。まずは、これまでの症状の経過や、生活の様子を聞かせていただきながら、今後の対応について一緒に考えていければと思っています

患者

わかりました。よろしくお願いいたします。

保健師

個人情報保護に関する説明

ありがとうございます。それでは、これからこれまでの千葉さんの体調や行動歴について伺っていきます。はじめに申し上げておきたいのですが、今回の電話で伺う千葉さん自身の情報は、外部には一切漏れないようにしますし、調査で伺った他の方々に千葉さんの許可なく連絡することはありませんので、ご安心ください。では、まずは、千葉さん自身に関することについて伺ってもよろしいでしょうか。すでに検査センターから送られてきている発生届でわかっている内容もあるのですが、もう一度確認させてください。

患者

はい。

保健師

患者の基本情報の確認

まずお名前は、千葉花子さんで、生年月日は、平成5年の5月5日、今お住まいの場所は、東京都千代田区霞が関9999と伺っていますが、それで間違いなかったでしょうか。

患者

はい、そうです。

保健師

患者の既往歴の確認

ありがとうございます。それでは、次に千葉さんの持病などについて、伺いたいのですが、例えば糖尿病、腎臓病、心臓病、肝臓病、あとは血液の病気や、喘息などの肺の病気、がん、エイズなどの免疫がうまく働かなくなる病気など、今まで診断されたことがある病気はありますか。

患者

いいえ、ありません。

保健師

ありがとうございます。それから、現在、妊娠はされていますか。

患者

いいえ、していません。

保健師

ありがとうございます。普段、おタバコはお吸いになりますか。

患者

いいえ、吸わないですね。

保健師

ありがとうございました。それでは、次に、現在のご所属について伺いたいのですが、普段はお仕事をされているのでしょうか。

患者

はい。

保健師

差し支えなければ、現在の勤務先とお仕事の内容を伺えますか。

患者

それって答えなければいけないのでしょうか。

保健師

そうですね。新型コロナウイルス感染症の場合には、日中長い時間過ごす勤務先での過ごし方や環境が、千葉さんの感染した経路を知るためだったり、今後の感染拡大を防ぐという意味でも大変重要な情報になってきます。また、お話を伺ってクラスター発生の可能性が高いと判断した場合には、勤務先の方とも連絡をとっていくことが必要となることもあります。もちろん、千葉さんの許可なく勤務先に連絡することはありません。そういった理由でお伺いしたいのですが、ご協力いただけますでしょうか。

患者

そうなんです、わかりました。今は白金（しろがね）銀行で事務の仕事をしています。

保健師

ご協力ありがとうございます。白金銀行で、事務のお仕事ですね。ありがとうございます。詳しい職場の状況は、またあとのこれまでの行動歴を伺う中でお聞かせください。ちなみに、最後に出勤した日はいつでしょうか。

患者

最後に出勤したのは、金曜日ですね。

保健師

ありがとうございます。19日の金曜日ですね。

映像2：体調の確認・発症日の特定（約22分）

保健師

では、次に、一番はじめに症状が出た時のことを教えていただけますでしょうか。どのような症状が、いつから出始めましたか？

患者

ええと、3日前くらいから、咳が出始めました

保健師

3日前というと、20日の土曜日ですね？

日にち・曜日の確認

患者

あ、土曜日ではなく、金曜日でした

保健師

ありがとうございます。19日の金曜日ですね。その日から咳が出始めた。咳はその日のいつごろから出始めたのでしょうか。

患者

そうですね、窓口がしまってからだったから、大体15時過ぎ頃だったと思います。

保健師

15時過ぎですね、咳以外の症状はいかがでしょうか。

患者

はい、そのあとは、その日の夜家に帰ってきてから、なんか熱っぽい気がしてきて、体温をはかったら、37.5℃あって、その日は、すぐに寝ました。ただ、夜になって咳がひどくなってきて、何度か咳のせいで、目が覚めて、次の日の朝には熱が38℃になっていました

保健師

そうでしたか、金曜日の夜から熱も出始めて、咳もひどくなってきて、夜も眠れなくなって、大変でしたね、咳と熱は、いつぐらいまで続いたんでしょうか

患者

咳は、検査をした日だから、日曜日には、大分おさまってきましたね、今はたまに出るくらいです

保健師

そうでしたか、それは何よりです、熱はいかがでしょうか

患者

熱も、日曜日の夕方には下がって、それ以降はありません

保健師

ありがとうございます。熱は毎日是从られていましたでしょうか。

患者

はい、一応はかかっていました。

保健師

金曜日以降の体温について、その日の一番高かった体温を教えてくださいたいのですが、覚えていらっしゃるでしょうか。

患者

はっきりとは覚えていないんですけど、土曜日は38℃で、日曜日も午前中は37.5℃。台後半はあったと思います。それで日曜日の夕方には下がって、月曜日からは大体36.5℃くらいが続いていたと思います。

保健師

ありがとうございます。36.5℃が平熱ということでよいでしょうか。

患者

はい、そうですね。

保健師

それはよかったです。熱があると体がつらいですよ、ちなみに、病院にかかれたときは、何かお薬などももらいましたか

患者

はい、解熱剤を何回分かももらいました

保健師

そうでしたか、その処方された解熱剤やそのほかのお薬などは飲んでいませんか

症状の程度・経過
の確認

症状に対する対処
行動の確認

患者
そうですね、薬は飲んでいません

保健師
わかりました、ありがとうございます。ちなみに、今日は体温はかられましたか

患者
はい、36.4℃でした

保健師
ありがとうございます。あとは、他に症状はありますか。人によっては、鼻水・鼻づまり、頭痛や関節痛、筋肉痛、だるさや下痢、吐き気あとは、嗅覚や味覚の障害がある方もいるのですが。

症状を具体的に例示して、気づきを促す

患者
そうですね、昨日から、味やにおいが感じにくくなってきた気がします

保健師
そうでしたか、味やにおいが感じにくくなったと、、なかなか食も進まないかもしれませんが、お食事や水分はいつもと変わらずとれていますか

飲食や休養が十分にとれているか確認

患者
そうですね、味はしないんですが、食べないと元気にならないかなと思って、いつもと変わらず食べるようにしています

保健師
そうでしたか、体力回復のためにも必要ですね、夜も良く眠れていますか

患者
はい、今は咳もないので、大丈夫です

保健師
よかったです、ありがとうございます。そうしますと、千葉さんの場合は、咳が出始めた金曜日が発症日となると考えられますが、咳や熱などの主な症状は改善しつつある状態ですね

演習 1

導入でのポイント

体調の確認・発症日の特定でのポイント

映像3：濃厚接触者の特定（14分）

保健師
それでは、次に、千葉さんが新型コロナウイルス感染症に感染したきっかけや、千葉さんの周りに感染リスクの高い人がいないかを知るために、発症日前からの生活の様子について伺いたいのですが、よろしいでしょうか

患者
はい、よろしくお願いします

保健師
ありがとうございます。では、まずは、発症日当日の19日の金曜日について伺いますが、その日の日中は先ほどお仕事をされていたと伺いましたが、それでよかったですでしょうか。

患者
はい、その日は、仕事に行っていました。

保健師
ありがとうございます。お仕事は何時から何時までの勤務なのでしょうか。

勤務時間の確認

患者
9時～18時の勤務です。

職務内容の確認

保健師
ありがとうございます。銀行での事務のお仕事をなさっているということですが、お仕事の内容としては、自分の席でのデスクワークが中心なのでしょうか。お客様と接する機会などはありますか

患者
いえ、中での事務処理の仕事がほとんどなので、お客様と接する機会はありません。

職場の環境の確認

保健師
お客様と接する機会はないということですね、ありがとうございます。いつも勤務している部屋はどのような場所なのでしょうか。

患者
お客様と接する機会はありませんが、窓口と一続きのフロアです。3課に分かれています、大体50人くらいは同じフロアにいると思います。

共に過ごす時間が長い人の確認

保健師
ありがとうございます。いつも座っている席は、何人かで座るような形なのでしょうか。

患者
はい、そうですね。いつもは4人掛けの机で作業をしています。

保健師
座席の配置はどのような形ですか。

患者
2人ずつが横並びで、対面になるような形、といえばわかるでしょうか。

保健師
はい、2人ずつ横並びで、それぞれが対面に座っているということですね。

患者
はい、そうです。

保健師
その席の方も、勤務時間は同じく9時～18時ですか。

患者
そうですね。

保健師
ありがとうございます。4人が一緒に使う物品などはあるのでしょうか。

患者
そうですね、、、電話ぐらいでしょうか、文具やパソコンは個人のものをつかっているのですが、電話は席に1つなので、4人で使っています

保健師
そうですね。ありがとうございます。電話は、頻繁に使用されるのですか。

患者
いえ、基本的には、同じ課の職員と話すことがメインなので、私たちの席の電話は鳴っても1日2～3回だと思います

保健師
ありがとうございます。座席には、アクリル板を置くなどの感染対策はされていますか

**職場の感染予防
対策の確認**

患者
いいえ、そういったしきりはないですね。フロアは一応、常に窓や入口のドアをあけて喚起するようにはしていましたが

保健師
マスクも、普段は皆さんつけているのでしょうか

患者
そうですね、みんなつけています。

保健師
換気や、マスク着用など、しっかり対策されているのですね、毎日の体調確認のようなものはありますか

患者
自分で熱をはかるようにと言われてたりはしていますが、毎日報告するようなことはありません

保健師
わかりました。ありがとうございます。それと、同じ席の方以外の同じ課の方とはどのくらい話をしたりする機会があるのでしょうか。例えば19日の金曜日はいかがでしたか。

患者
そうですね、課長に何か相談したりするときに、5分くらい席の近くに行って、立ち話をしたくらいでしょうか。話をする機会も1～2回だったと思います。

保健師
そうですね、わかりました。あとは、会議に出席するなど、そのほかの方と仕事で接する機会がありますか。

患者
それはないですね。

更衣室・休憩室
の利用の有無の
確認

保健師

ありがとうございます。あとは、更衣室や休憩室を利用することはありますか。

患者

そういうスペースはないので、使っていませんね。

保健師

わかりました。ちなみに、お昼休みや休憩を取るときなどは、どなたかと一緒に過ごしていたりするのでしょうか。

患者

そうですね、お昼は大体同じ席の人と、外に食べにっています。

職場での休憩時
間の過ごし方の
確認

保健師

その時は、食べているときなどは、マスクは外しておられますか

患者

はい…、食事中は、マスクを外していますね

保健師

その時は、やっぱり話をしたりもしますかね。

患者

そうですね、話をしています。

保健師

ちなみに、食事の時間はどれくらいですか。

患者

大体、食べているのは20分くらいでしょうか。昼休みが50分なので。

保健師

そうですね、19日の金曜日も、4人でお昼を召し上がったのでしょうか、

患者

はい

保健師

そのお店での感染対策について伺いたいのですが、お店の座席の配置や換気の有無、他の座席との距離など伺ってもよいでしょうか。

患者

はい、席は4人掛けで、特にアクリル板などはありませんでした。その日のお店は、隣の席とも結構、距離があったと思います、換気は、、入り口はあいていたと思います

保健師

そうですね、詳しくありがとうございます。ちなみに同じ席の千葉さん以外の3人やそれ以外の職場の方の中で、最近体調が悪そうにしている方はいましたか

職場での体調不
良者の確認

患者

いや、体調が悪そうな人はいなかったと思います。

映像4：感染源の探索・終了（約36分）

予定表を見ても
らう

保健師

それでは、ここからは、千葉さんがどこから感染したのかを伺うためにお聞きします。2週間以上前のことも伺いますので、ご自身の予定表なども見ながら思い出していただけますでしょうか。期間は、19日の金曜日から2週間前、つまり5日の金曜日以降です。その間、感染リスクが高い、いわゆる3密と呼ばれるような場所にいったことはありましたか。例えば、会食やイベント、出張、習い事など、いろいろあるのですが。

3密の例示

患者

大学の友人と食事をしました

保健師

食事ですね、日にちとどこに行ったのかを伺ってもよいでしょうか。

具体的状況の確
認

患者

14日の日曜日です。丸の内のレストランに行きました。

保健師

何人で何時間くらい過ごしましたか

患者

3人で、お昼の12時～13時30分くらいまで過ごしました

保健師

席の配置は、どのような感じだったのでしょうか。

患者

丸テーブルで、3人ですね

保健師

3人は三角形になるような形座っていたのですか

患者

はい、そうですね

保健師

座席は、他の座席とはどのくらい離れていましたか

患者

お互い声が聞こえないくらいだったので、結構離れていたと思います

保健師

そうですか、わかりました。店員さんもマスクを着用していましたか

患者

はい、していました。注文の時は、私たちもマスクをしていましたし、料理を運んできてもらう時には、話さないようにしていました

体調不良者の確
認

保健師

ありがとうございます。では、あとは、同じ席の方で咳やくしゃみをしていたりなど、体調が気に

なるかたはいらっしゃいましたか

患者

そうですねー、言われてみると、ひとりよく鼻をかんでいるひとがいました。アレルギーだとは言っていたのですが。

保健師

そうですか、わかりました。今現在、その一緒に食事をした方の中で、体調が悪くなったという人などはいませんか

患者

それ以降は、連絡をとっていないので、ちょっとわかりませんね。知らせておいた方がよいのでしょうか。

保健師

そうですね、もしかすると、そこが感染源となったかもしれませんので、千葉さんが良ければ、同じ食事をした方にご報告してみて、体調の様子を気を付けてみるようにと伝えてみるとよいと思います。ただ、日にちが発症日から2日前よりもっと前で、濃厚接触者にはなりませんので、症状がなければ検査を受けたりする必要はありません

患者

わかりました。

保健師

あとは、それ以外に、発症日前2週間で先ほど申し上げたようないわゆる3密などの場所に行ったことはありませんでしたか

患者

そうですね、それ以外はなかったと思います。

重症化リスクの高い者が多数いる場所との接触の確認

保健師

病院や介護施設などの医療機関や福祉施設にここ2週間の間で行っていたことなどもないでしょうか

患者

はい、ないです

保健師

それでは、私の方から伺いたいことは以上なのですが、そういえば、医療機関などから、検査後に感染を広めないために注意するポイントなどについて、ご説明はありましたか。同居のご家族の方もいるので、いくつか配慮していただきたいことはあるのですが

感染拡大防止のための現在の対策状況の確認

患者

とりあえず、家族とは別の部屋で過ごして、食事は一緒にしないように、とは言われています。それ以外に気を付けたほうがよいこと、あるのでしょうか。

保健師

そうですね。部屋を分けて、極力部屋から出ないようにすること、食事を別室で取ることなどは、家庭内での感染拡大防止の重要な点なので、ぜひこれからも続けてください。その他に、いくつかお伝えしたいことがありますので、今申し上げてよろしいですか。メモのご用意などありますか。

取り組みの肯定的評価と継続依頼

更なる家庭での
感染拡大防止策
の依頼

患者
はい、準備しました

保健師
まずは、千葉さんと接する家族はできるだけ限られた人にしてください。一人にするのが望ましいです。

患者
わかりました。母にお願いしようと思います。

保健師
お母さまは糖尿病や喘息、腎臓病、心臓病などの持病はありませんか。

患者
確か、糖尿病の薬を飲んでいた気がします

保健師
そうなのですね、糖尿病があると発症した際に重症化するが高いと言われていいますので、出来たら他の方をお願いしたほうが良いと思います

患者
わかりました。それなら、父に頼もうと思います

保健師
それと、部屋の中でも、常にマスクは着用し、そのマスクは部屋の中で処分するようにお願いします。マスクや使ったティッシュなどは、部屋から持ち出す場合には、ビニール袋に入れて、密閉してから捨ててください。

患者
わかりました。

保健師
あとは、トイレやお風呂などの共有部分で、千葉さんが手を触れたところは、家庭用の塩素系漂白剤を薄めた液体でふき、水拭きをするとよいです。薄める濃度は、漂白剤のラベルに従ってください。

患者
わかりました。洗濯などは一緒にしていいのでしょうか

保健師
そうですね、洗濯は一緒にしてもらって構いませんが、洗濯前のものを扱うときには、手袋とマスクをつけて、扱うようにお願いしてください。手を洗った後のタオルなどは別々にしてくださいね。

患者
わかりました。ありがとうございます。

保健師
何よりも、こまめに石鹸で手を洗うことが重要ですので、ご家族にもお伝えください。それでは、他に何か、今気になっている点などはないでしょうか。

患者が気になっ
ていること、不
安の確認

患者
今のところは、大丈夫です。

お礼と連絡先の
伝達

保健師

長い時間、調査にご協力くださり、ありがとうございました。それでは、今後体調に変化があったときや、何か心配なことやわからないことが出てきましたら、先ほどお伝えした千代田区保健所の電話番号までご連絡ください。平日の9時～17時の間は、こちらで対応できます。土日や夜間については、夜間休日用の相談電話がありますので、そちらにお電話していただきたいのですが、お電話番号を申し上げてよいでしょうか

患者

はい、

保健師

平日の17時-朝の9時までと、土日の相談電話は03-1111-1111です。

患者

わかりました。ありがとうございます。

保健師

それでは、ご協力ありがとうございました。千代田区保健所の市川が担当いたしました。失礼いたします。

担当者の所属と
名前を再度伝達

演習 2

濃厚接触者の特定について現時点でわかったこと

濃厚接触者の特定のポイント

今後の濃厚接触者の特定の進め方

感染源の探索でのポイント

保健指導・終了でのポイント